

オーダースーツを活用した健康、生活向上に関するビジネス提案

株式会社販売促進サービス

はじめに

昨今、ファストフードを始めとした高カロリー、高糖質、高脂質の摂取過剰、運動不足に伴う、健康の乱れ、即ち、生活習慣病の増加が懸念されている。

超高齢化時代到来が予測される中でも高カロリー食のテレビCM等で積極的に購買意欲を煽る事が行われている。

誰しも歳を重ねれば体のあちこちに不具合が生じてくるのは致し方ない。それは自然の摂理であってしょうがない事である。

だがしかし、それだからと言って過剰摂取を続ければ体にとって有害であるのは誰しも知っている事実である事は間違い無いだろう。それならば人は何故、簡単にそれを自らの意思で制限できないのであるか？単純に『美味しい』からなのか・・・甘い砂糖等が原料に使われている食料品には砂糖の中毒性があるらしい。

そのような中毒性、食欲の抑制をどのようにコントロールするか、弊社のオーダースーツ販売を利用したコミュニティ構築でお役に立てればと考えた。

経験から

2022年6月頃、コロナ禍で事業悪化が懸念され、世の中、困りごとがあるのかを考えた時、介護がそれにあたるのでは？と着目し、その中でも車一台から開業できる介護タクシーに決めて資格取得から着手した。

まずは介護職員初任者研修の資格取得のため、スクールに通う。基礎知識、基礎介助など基礎を学ぶ。この資格取得は利用者様の介助、即ち、お体に『触れる』サービスができる為の資格である。これを取得しておかないと『触れる事』は基本できない。コロナ禍とはいえ、弊社現場業務をこなしながらスクールに通い、本来、3ヶ月ほどで取得できる所を半年がかりで取得した。

少し遅れて、介護タクシーとは言え、賃金を頂戴し、お客様を御乗せすることに変わりはない。普通自動車2種免許が必要だ。資格取得には25万円ほどの費用、期間は3～4ヶ月は自動車学校へ通わなければならない。こちらはスムーズに取得出来た。

お世話になっている税理士事務所の弊社ご担当者様のご助言で資格取得のみで経験なく事業開始するのではなく、ある程度の経験を踏まえて開始するのが良いとの、ご助言を頂いた。当然、その通りと思い、まずはアルバイトで経験を積ませてもらう事にした。

弊社の近所と少し遠い所の2社に絞り、面接をお願いしようと考えた。誰かが言っていた事が頭を過ぎる・・・遠い所は朝6時半集合、16時終了。近い会社は忘れたがそこまで早くはなかったと思う。比べて楽ではない方を選んだ方が、後に納得できる事が多いと言う。そこで遠い方を選んで面接に臨んだ。まだ採用されると決まったわけではないのに、採用されると勝手に思っていた。根拠は資格取得者だからという理由だけ。

結果、採用され、アルバイトで働く事になった。採用理由は聞いてないが、先輩同僚の話によると、やはり、免許、資格取得者である事らしい。両方持って面接にくる者は珍しいとの事だ。大体はゼロ、もしくは1つだけが多いとの事。

業務に携わるにあたり、健康診断を受ける事になった。利用者様をお乗せするわけだから当然、調べておかなければならない。大体の個人事業者はお金のかかる健康診断は面倒と言う理由で受けてないことが多い。私も10年以上は受けてなかった。いつまでも若いと思い込み、病院嫌いが理由であった。

結果、あらゆる数値、生活習慣から悪化する項目は即、改善しなければ、いつどうなるかわからない程であった。具体的な項目は書き出さないが、全部と言っていいくらいであった。今思えば、好き勝手に好きなだけ高カロリー食品を食していたわけだから当然の結果であろう。勿論、運動なんて皆無だ。すぐに車移動、エレベーターやエスカレーター使用であった。

恐ろしさを感じた。今後の事、特に、万が一の時、残された家族の生活、働けなくなったらどうする、弊社スタッフの生活など。

2週間は眠れない事が続いた。それは家族への告知、相談、病院での診断に決心がつかなかったからだ。

意を決し家族への申告と病院へ行く事を実行した。結果、胸のつかえの解消と今後の体調管理に対する決心がついた。

食事管理の徹底。糖質制限、和食を中心とした食事に変える。摂取量、カロリーを意識する。塩分を控える等、根本から変更した。特に夕食後はウォーキングを必ず行っ

た。時間にして 30 分ほど、距離で言えば 2 km 弱くらいかと思う。小雨なら決行、雪でも休まなかった。習慣化するに、さほど時間は掛からなかったと思う。

月一の病院通いで検査結果が告知される。時が経てば数値的には改善されていった。胸を撫で下ろす気持ちになっていた。しかし、体感的にはふらつきが有り、不具合も発生していた。体重は 2 ヶ月ほどで 12kg マイナスになっていた。ちょっとやりすぎた感是他人的にはあったようだが、本人はそうでもなかった。

率直に痩せた。それは良かった・・引き換えに今まで着ていたスーツやワイシャツは緩くなった。もう、スーツ屋として着用するには困難な感じになった。一応、販売する側として体に合っていないサイズ感の物を着るわけにはいかない。説得力がないし、カッコ良さが無い。サイズ調整が出来るもの、比較のカジュアルなパンツなどはウエスト調整で継続着用、その他は友人関係に引き取ってもらう。

スーツなどは再度オーダーすれば済む事。金銭的には負担がかかるが、今から話す体型はそうはいかない。

裸になりじっと自らの体を眺めてみた。そこには骨と皮の痩せた初老の男が映し出されていた。ショックだった。痩せたのは脂肪、勿論、水分、落としたくない筋肉も落ちた結果だった。筋肉が落ちると背中が丸くなる。今までは体型補正なしでスーツを発注していたが、屈伸の補正を入れなければならなくなっていた。正直、今までの体型も肥満で良いとは言えなかったが、別なことで言えなくなっていた。

これは対策をしないとイケない。当初、見た目より筋肉量の低下による基礎代謝の減少が気になり、筋トレを行いたいと思った。ただし、素人考えだとジムでの筋トレとはボディービルダーが行うものと認識していて敷居が高い印象があった。

SNS 広告でチョコザップの存在を知り、普段着で行える、月の費用も 3000 円ほど、全国各地、近所にも数店舗ある。ダメなら直ぐ退会出来る事もあり、早速、登録してみる事にした。結果、功を奏し、見た目は徐々に改善、食事の見直しもあり、自己の評価ではあるが、見た目、年より若くなって来たと思う。それに伴い、自身のメンタルにも副産物として大分前向きな性格に改善されたと思う。

話を介護タクシーに戻したいと思う。

私の担当利用者様は主に透析の通院の方であった。朝、ご自宅、施設まで伺い、それぞれの掛かり付け医院まで送迎する。到着後、透析設備のある所にお連れし介助する。病院によっては数十の設備が並んでいて、大体は朝から満床だ。利用者様にはそ

れぞれ透析を受けなければならない理由がある。それは複数あるわけだが、私の携わった利用者様に同い年の男性がいらっしゃって道中話をする事があった。介護タクシーの事、今までの送迎担当者は、生い立ち、昔は・・・とか。その方は太く短くの人生で良いと思っていたらしい。つまり、好き勝手、健康に配慮は皆無、好きのものを好きだけ食す。そのような生活を送っていた。ある日、大量の血を口から洗面器いっぱい吐いた。幸いにも一命を取り留めた。その代償として一生車椅子、人工透析を受けなければ命を保てない状況になった。つまり、生活習慣の乱れが引き起こした結果である。私も放っておけば、生活を見直さなければ同じ結果に繋がっていたと想像できる。

恐らく、日本全国のそのような病院施設は同じ状況であろう。その利用者様の多くは私が担当した同い年の利用者様、生活習慣がもたらした結果の方が多いのではと思う。それは生活習慣の見直しで防げる、予防できる事では無いだろうか。

日本の医療費は日々増加傾向と聞く。その抑制に貢献できる提案をビジネスとして携わって行きたいと考えた。誰もが思いつく事をつなぎ合わせ『楽しく』前向きな生活を送れる、少し『後押しを行う』事。私の『経験』に基づいて共に行動する仲間作りから始めてみたい。

上記体験から

健康の大切さ、筋トレ、ウォーキング、食事管理がもたらす、絶大な効果を体感

事業要約

- 1 ダイエット、体型コントロールは健康、ファッション、対人印象、関係に繋がる
- 2 運動の習慣化、筋トレ、ウォーキングなどを促す
- 3 食事見直しのアドバイス（生活習慣病予防プランナー（取得済み）、健康食アドバイザー（取得予定）の立場から）
- 4 SNS 等で**コミュニティー、グループ開設**によりコミュニケーションを図る
- 5 ファッション相談および、目指す体型に合った**オーダースーツ**で自信を高める

※ 関わる参加者がプラットフォームとなるコミュニティー、グループを活用し、関連ビジネスを展開する

参加費徴収、運営資金として活用（ビジネス会員、参加会員で異なる設定）

健康管理 ダイエット ファッションのシナジー効果で収益化、弊社は既存事業（**オーダースーツ販売**）の拡大を目指す。

重要なのは

オーダースーツ販売で収益を確保すること

オーダースーツ催事販売会開催時、まず、無料体型寸法記録時に体組成計を用いた体重等確認、血圧測定などを

名称 RESIST・PILE （抗う、積み重ねる）

簡単ではありますが、事業としてのオーダースーツを活用した健康生活向上に関する提案となります

中山政幸